

上野耕平トリオ

日本管打楽器コンクール史上最年少第1位獲得以来目覚ましい活躍を続けるサクソフォン奏者、上野耕平が、ピアニスト山中惇史、パーカッションニスト石若 駿とのトリオでヤマハホール10周年の祝祭に登場！それぞれのオリジナル作品のほか、世界が注目する新進気鋭の作曲家、藤倉 大に上野が委嘱した「bueno ueno」のドラマ版初演、そしてサクソフォンの傑作「サイバーバード協奏曲」まで、多彩なプログラムをお贈りいたします。

進化を続ける若手トップ奏者たちの演奏を、極上の音響空間でぜひお楽しみください！

上野耕平(サクソフォン)
山中惇史(ピアノ)
石若 駿(パーカッション)

上野耕平 / De-o-chi
石若 駿 / Dejavu #4
山中惇史 / SAKURA
藤倉 大 / bueno ueno (ドラマ版初演)
旭井翔一 / サクソフォンとピアノのためのソナタより 第1楽章
吉松 隆 / サイバーバード協奏曲 Op.59

2021
3/27(土) 16:00開演
(15:30開場)

ヤマハホール

〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14

本公演は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となった2020年3月7日公演で予定していた内容と同内容となります。なお、2020年3月7日公演のチケットではご入場いただけません。予めご了承ください。

2020/11/14(土) 前売開始

チケット料金(全席指定)

一般 4,500円 学生 3,500円

チケット取扱い

チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:190-195] <https://pia.jp/t/>

ヤマハ銀座ビルインフォメーションカウンター(ヤマハ銀座ビル1階)

主催 / ヤマハ株式会社 <https://www.yamahaginza.com/hall/>

お問合せ:ヤマハ銀座ビルインフォメーション 03-3572-3171 (11:00~18:30/火曜定休) ※お電話でのチケットのご予約は承っておりません。

※政府のイベント人数制限方針により、販売席数が変動する可能性があります。予めご了承ください。

※都合により、出演者、曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください。※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。※チケット料金には消費税が含まれております。

上野耕平トリオ Kohei Ueno Atsushi Yamanaka Shun Ishiwaka



上野耕平 Kohei Ueno (サクソフォン)

茨城県東海村出身。8歳から吹奏楽部でサクソフォンを始め、東京藝術大学音楽学部器楽科を卒業。

指揮者山田和樹氏には「耕平は、1音を聴いただけで、ただ者ではないと思った!」、またボストンポップスオーケストラの音楽監督であり指揮者であるKeith Lockhart氏には「サクソフォンのこんな音聴いた事がない。目が飛び出るほど驚いた!」と言わしめた。

第28回日本管打楽器コンクールサクソフォン部門において、史上最年少で第1位ならびに特別大賞を受賞。2014年第6回アドルフ・サクソ国際コンクールにおいて、第2位を受賞。現地メディアを通じて日本でもそのニュースが話題になる。また、スコットランドにて行われた第16回世界サクソフォンコンGRESSでは、ソリストとして出場し、世界の大御所たちから大喝采を浴びた。2016年のB→C公演では、全曲無伴奏で挑戦し高評価を得ている。デビュー以来、常に新たなプログラムにも挑戦し、サクソフォンの可能性を最大限に伝えている。

現在、国内若手アーティストの中でもトップの位置をしめ演奏活動のみならず、テレビ朝日「題名のない音楽会」、TBS「情熱大陸」などメディアへの出演や、サクソカルテット「The Rev Saxophone Quartet」、吹奏楽「ぼんだウインドオーケストラ」のコンサートマスターとしても活躍中。

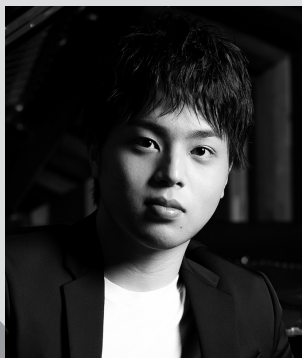
CDデビューは2014年『アドルフに告ぐ』、2015年にはコンサートマスターを務める「ぼんだウインドオーケストラ」、2017年には「The Rev Saxophone Quartet」のデビューCDをリリース。2017年12月には3枚目のソロアルバム、無伴奏パッサ「BREATH」をリリース。

2018年11月に「The Rev Saxophone Quartet」のセカンドアルバム『FUN!』をリリース。

音楽以外にも鉄道と車をこよなく愛し、深く追求し続けている。

昭和音楽大学の非常勤講師。2018年第28回出光音楽賞受賞。2018年第9回岩谷時子賞奨励賞受賞。

Official HP <http://uenokohei.com/>



山中惇史 Atsushi Yamanaka (ピアノ)

1990年生まれ。愛知県岡崎市出身。東京藝術大学音楽学部作曲科を経て、同大学院音楽研究科修士課程作曲専攻修了。在学中、指揮科、弦楽科ティーチングアシスタントを歴任。第18回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲一般の部第3位。東京藝術大学木曜コンサート(室内楽作品)及びモーニングコンサート(オーケストラ作品)に選抜される。2013年、ユーロアジア国際コンクール課題曲として作曲した「Danza」がコンテストによって初演され、公式伴奏者も務めた。「JR岡崎駅イメージソング」(2013年)、「岡崎市立翔南中学校校歌」(2014年)、「祝典行進曲」(2016年/岡崎市制100周年記念、岡崎スクールバンド協議会委嘱)など、出身地である岡崎市への楽曲提供も数多く行う。器楽、室内楽、合唱など多数がヤマハミュージックメディア、カワイ出版などから出版されている。またピアニストとしては、上野耕平、漆原朝子、漆原啓子、川井郁子、清水高師、ビュール・アモイヤル、寺谷千枝子各氏をはじめとする国内外のアーティストと共演を重ねている。2014年、小川響子氏とのデュオで第2回デザインK国際音楽コンクールにてグランプリ受賞。編曲の分野においても担当したアーティストはクラシックからポップスまで幅広い。ピアニスト、作曲家、アレンジャーとして参加した各CDはレコード芸術誌にて特選盤、準特選盤に選出されている。メディアではNHK-FM「リサイタル・ノヴァ」、TBSラジオ「文学の扉」、NHK「クラシック音楽館」、「ムジカ・ピッコリーノ」、日本テレビ「嵐にしやがれ」などに出演。

令和元年度第26回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門にて「風三章」(詩・茨木のり子)で第1位を受賞。

Twitter @ginyamagin



石若 駿 Shun Ishiwaka (パーカッション)

東京藝術大学音楽学部器楽科打楽器専攻を卒業。卒業時にアカンサス音楽賞、同声会賞を受賞。2016年にはテレビ朝日「題名のない音楽会」にタブラ奏者U-Zhaan氏と共に出演。同年9月リーダーアルバム『Cleanup』をリリースし、JAZZ JAPAN AWARD2015の《アルバム・オブ・ザ・イヤー》(ニュー・スター部門)に選ばれる。

2017年Detroit Jazz Fest, like a Jazz Machineなどの海外のジャズフェスティバルに出演。翌年には、バンド「くるり」のライブサポート、レコーディングに参加する。2019年、自身のライフワークである録音作品集「songbook」のライブも積極的に行うなど、ジャンルを超えた幅広い活動で注目を集めている。

ヤマハホール

〒104-0061 東京都中央区銀座 7-9-14 03-3572-3139(10:00~18:00/ 平日のみ)

●交通のご案内

東京メトロ銀座線/丸ノ内線/日比谷線「銀座」駅A3出口より徒歩4分

都営地下鉄浅草線「新橋」駅、「東銀座」駅より徒歩7分

JR線「新橋」駅より徒歩7分

ヤマハホール公演情報メールマガジン配信中!(不定期)

ご登録はヤマハホールHP又は、QRコードよりお願いいたします。

<https://www.yamahaginza.com/hall/>



ヤマハホール公式 Facebookページ

<https://www.facebook.com/yamahahall>



Like 「いいね」ボタンのクリックをお願いします。

